

(別紙3)

事業所名 グループホーム安暮里

目標達成計画

作成日: 令和 2 年 3 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	1	地域密着型サービス事業所とはいえない、地域との交流が密に図られている状況とは言えない。地域とのつながりでいえば、昨年まで実施してきた当事業所の秋祭りに地域の方々が参加されるぐらいで、入居者様と地域とのつながりはまだまだ希薄なものと言わざるを得ない。	地域との交流を図り、入居者様が地域とつながりながら生活していける事業所を目指す。同時にまた、認知症対応における専門的知識を、地域のために活用していける事業所でありたい。	<ul style="list-style-type: none">自治会の集まりに管理者が参加する。自治会の行事等に入居者様と共に参加する。事業所の行事に地域の皆様を招待する。当事業所が有している認知症に関する専門的知識を地域のために活かしていく。地域へのボランティア活動の実施。 12ヶ月
2	2	グループホームというサービス事業所ゆえ、入居者様それぞれが本人の思いや希望を表出することが難しい状況にある。そのような中でも、入居者様が自己決定できるように促し、介護サービスにつなげてゆきたい。	入居者様が日々の生活において、自分の思いや希望を表出できるように促していき、でき得る限り自己決定による介護サービスを受けることにより、入居者様それぞれが充実した生活を送れるよう支援していきたい。	<ul style="list-style-type: none">日々の生活の中で、入居者様のニーズを把握するよう努めていく。その際には、ご家族の意見も参考にする。適切な個別的介護サービス計画を作成する。入居者様に関する情報をユニット内で共有し、必要に応じてアセスメントを実施していく。 12ヶ月
3				ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月